

★輝く栗東人

農と食への思いを、未来につなぐ



中井 牧造さん (写真右 73 歳・下戸山)
中井 あけみさん (写真左 72 歳・下戸山)

田植え体験や味噌づくり体験、大晦日のそば打ち体験など農業体験のほか、地元食材の料理教室、朝市やはなもも市など、農と食をつなぐさまざまなイベントを企画。毎週土曜日に東坂の仲間たちと朝市を25年間休まず開催。石窯で焼いた天然酵母パンや地元食材を使用した料理を販売。ともに令和3年度市政功労者表彰受賞。

農業体験などを通して、農業や食の魅力、大切さを伝える活動を続け、これまで栗東の農業振興に深く関わってこられた中井夫婦。朝市では手作りパンや食材を求めて市内外から多くの人が訪れていました。コロナ禍でイベントが開催できない中、何かできないかと考え、郷土料理や家庭料理を紹介するレシピ本を出版されました。中井夫婦のまわりにはいつもたくさんの人で溢れています。

活動を続けています。
あけみさん：イベントに参加される皆さんが楽しそうに体験してくれていることが嬉しくて、活動を続けています。人と人のつながり、皆さんの笑顔が何よりの力です。

■出版されたレシピ本に込められた思いは？
あけみさん：活動するうちに、私の料理に賛同する人が増えていき、いつの間にかイベントのたびに手伝ってくれる応援隊が結成されていました。応援隊の皆さんの「レシピ本があったら嬉しいな」という声から生まれました。集まって料理を作ることの楽しさ、自分たちで作る喜びを感じてもらえたら嬉しいですね。

■これから伝えていきたいこと
牧造さん：自分たちがやりたいように、夫婦で楽しく農業の魅力伝えてきました。どちらかが欠けていけば今の二人はない。朝市で出会ったたくさんの人とのつながりを大事にして、これからも食と農と人をつなげていきたいです。
あけみさん：活動をとおして、新たな交流が生まれ、仲間の輪が広がっていくことが本当に嬉しいです。人と人のつながりを大切に、若い世代に料理の楽しさを発信し、これまでの活動を引き継いでいきたいです。



▲「成長する子どもたちの姿を見届けるのも楽しみ」と語る牧造さん



▲夫婦を慕う多くの仲間が出版記念イベントを開催



▲「もんぺおばさんの田舎料理帖」を3月に出版

取材の後、中井あけみさんがご逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。

有料広告 募集中

広報りっとうに
広告を出しませんか？

「広報りっとう」は市内約 26000 戸に毎月直接配布しています。お店や、教室などの PR にお役にください。

広告料(1号1枠) 本文 30,000 円
お知らせ版 20,000 円 (制作料を含みます)
規格 縦 55mm×横 85mm、モノクロ
※詳細と空き状況は、市 HP でご確認ください

問合せ…秘書広報課 TEL551-0641 FAX553-1280

ただいま **土地買取強化中**

スピード査定 **即金買取** **秘密厳守**

ご相談 / お見積りだけでもお気軽に (査定無料)

新築 / リフォーム / 仲介 / 賃貸 / 土地買取

SEIWA 西和不動産

栗東市上鈞 459-7 TEL.0120-477-210



広告欄



人口データ

- ・人口 70,173人(-172)
- ・男 34,903人
- ・女 35,270人
- ・世帯29,139世帯(+55)
- ※() 前月比

4月1日現在